

森林とのふれあい!



水戸市立見川中学校 職場体験学習を実施!



7月29日～30日にかけて、水戸市立見川中学校の生徒1名が職場体験学習を行いました。この学習は、将来の進路の参考とすることなどを目的としており、当署での受け入れは初めてとなります。

メニューは、植付や間伐の作業体験、木材市場や製材工場等の見学、森林の調査など森林を育てて採し、私たちの生活に利用されるまでの工程や森林管理署が行っている業務を2日間かけて学習しました。



1日目は、苗木の生産から植付、保育作業(下刈・間伐)までを体験・見学しました。あいにくの雨模様となりましたが、森林が育っていく過程を学ぶことができたと思います。

2日目は、森林から生産された木材が市場や製材工場を経て、柱や板として利用されるまでを見学しました。工場内を動き回る大型機械に驚いた様子でした。

2日間という短い時間で、プログラムも盛りだくさんではありませんでしたが、林業や森林管理署の業務を少しでも理解してもらい、自分の進路に役立ててもらえればと思います。(@ぐん)

(上) 森林づくりには、まず苗木! 苗木生産者から種子や苗木の説明を受けました。
 (中) 木材市場で丸太の流通経路などの説明を受けました。
 (下) 製材工場で丸太がどのように加工されるか説明を受けました。



苗木を植える穴を掘ります。意外と大変!



1番やってみたかったという伐採体験。上手に倒せるかな?



あの木は何mかな?

